

平成27年 8月26日 開会
平成27年10月13日 閉会
(平成27年第3回定例会)

南丹市議会会議録

南丹市議会事務局

南丹市告示第187号

平成27年第3回南丹市議会9月定例会を次のとおり招集する。

平成27年8月19日

南丹市長 佐々木 稔納

記

1. 期 日 平成27年8月26日

2. 場 所 南丹市議会議場

○開会日に応招した議員

山下秋則	前田義明	西村好高
野村健	仲絹枝	鞆岡誠
野中一秀	木戸徳吉	林茂
柿迫正紀	谷尻昌史	谷尻宣雄
大町功	川勝儀昭	松尾武治
廣瀬孝人	小中昭	井尻治
森為次	仲村学	今而不悖
橋本尊文		

○応招しなかった議員

なし

平成27年第3回南丹市議会9月定例会会議録（第1日）

平成27年8月26日（水曜日）

議事日程（第1号）

平成27年8月26日 午前10時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定について
日程第3 議案第98号から議案第112号まで（提案理由説明）
日程第4 議案第113号から議案第122号まで（提案理由説明）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定について
日程第3 議案第98号 南丹市個人情報保護条例の一部改正について（市長提出）
議案第99号 南丹市情報公開条例の一部改正について（市長提出）
議案第100号 南丹市手数料徴収条例の一部改正について（市長提出）
議案第101号 南丹市保育所条例の一部改正について（市長提出）
議案第102号 南丹市立保育所入所児童通園バス使用料条例の廃止について（市長提出）
議案第103号 土地の取得について（市長提出）
議案第104号 町の区域の設定について（市長提出）
議案第105号 平成27年度南丹市一般会計補正予算（第2号）（市長提出）
議案第106号 平成27年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）（市長提出）
議案第107号 平成27年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）（市長提出）
議案第108号 平成27年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第2号）（市長提出）
議案第109号 平成27年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）（市長提出）
議案第110号 平成27年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）（市長提出）

	議案第111号	平成27年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (第2号)	(市長提出)
	議案第112号	平成27年度南丹市上水道事業会計補正予算(第1号)	(市長提出)
日程第4	議案第113号	平成26年度南丹市上水道事業会計未処分利益剰余金の処 分について	(市長提出)
	議案第114号	平成26年度南丹市一般会計歳入歳出決算認定について	(市長提出)
	議案第115号	平成26年度南丹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決 算認定について	(市長提出)
	議案第116号	平成26年度南丹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認 定について	(市長提出)
	議案第117号	平成26年度南丹市市営バス運行事業特別会計歳入歳出決 算認定について	(市長提出)
	議案第118号	平成26年度南丹市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認 定について	(市長提出)
	議案第119号	平成26年度南丹市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定 について	(市長提出)
	議案第120号	平成26年度南丹市土地取得事業特別会計歳入歳出決算認 定について	(市長提出)
	議案第121号	平成26年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出 決算認定について	(市長提出)
	議案第122号	平成26年度南丹市上水道事業会計決算認定について	(市長提出)

出席議員 (22名)

1番	山下秋則	2番	前田義明	3番	而村好高
4番	野村健	5番	仲絹枝	6番	鞆岡誠
7番	野中一秀	8番	木戸徳吉	9番	林茂
10番	柿迫正紀	11番	谷尻昌史	12番	谷尻宣雄
13番	大町功	14番	川勝儀昭	15番	松尾武治
16番	廣瀬孝人	17番	小中昭	18番	井尻治
19番	森鳥次	20番	仲村学	21番	今而不悖
22番	橋本尊文				

欠席議員 (なし)

事務局出席職員職氏名

事務局 長 山内 晴 貴 次 長 市原 丞
次 長 補 佐 吉 田 恵

説明のため出席した者の職氏名

市 長	佐々木 稔 納	副 市 長	松 田 清 孝
教 育 長	森 榮 一	代表監査委員	川 而 通 夫
会 計 管 理 者	前 田 良 一	総 務 部 長	阪 口 一 雄
企画政策部長	弓 削 雅 裕	市民福祉部長	塩 貝 潔 子
農林商工部長	渡 邊 春 幸	土木建築部長	人 羅 均
上下水道部長	八 木 忍	教 育 次 長	岸 本 薫
八木支所長	國 府 榮 彦	日吉支所長	塩 内 公 博
美山支所長	大 秦 弘 己	教 育 参 事	後 藤 昌 則
福祉事務所長	榎 本 尚		

午前 10 時 00 分開議

○議長（橋本 尊文君） ただいまより、平成 27 年第 3 回南丹市議会 9 月定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員は 22 名であります。

定足数に達しておりますので、これより直ちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立って、ご報告いたします。

市長より地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づく南丹・京丹波地区土地開発公社等各法人の経営状況報告書 10 件と、健全化判断比率報告書並びに地方自治法第 180 条の規定に基づく議会の委任による専決処分報告 1 件が提出をされております。

また、監査委員から、地方自治法第 235 条の 2 第 3 項の規定に基づく例月出納検査結果報告が参っており、写しをお手元に配付しておきましたので、お調べおき願います。

次に、本定例会における理事者出席要求につきましては、お手元配付の文書のとおり要求しておきましたので、ごらんおき願います。

以上で報告を終わります。

日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（橋本 尊文君） これより日程に入ります。

日程第 1 「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、8番、木戸徳吉議員、18番、井尻治議員を指名いたします。

日程第2 会期の決定について

○議長（橋本 尊文君） 日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日より10月13日までの49日間としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（橋本 尊文君） 異議なしと認めて、さよう決めます。

日程第3 議案第98号から議案第112号まで

○議長（橋本 尊文君） 次に、日程第3「議案第98号から議案第112号まで」を一括して議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） 本日ここに、平成27年第3回南丹市議会9月定例会を招集させていただきましたところ、議員の皆様方にはご出席をいただき、厚く御礼を申し上げます。

それでは、ただいま上程いただきました議決を求める件につきましてご説明申し上げます。

議案第98号、南丹市個人情報保護条例の一部改正につきましては、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、本条例を改正しようとするものであります。

内容といたしましては、法律において、特定個人情報について、より厳格な個人情報保護措置を講じており、本市条例においても特定個人情報の取り扱いについて、同法が求める保護措置を講ずるための改正を行うものであります。

次に、議案第99号、南丹市情報公開条例の一部改正につきましては、情報公開における公開方法について、CD等の電磁的記録媒体による交付を可能とするよう改正をしようとするものであります。

次に、議案第100号、南丹市手数料徴収条例の一部改正につきましては、議案第98号と同様に、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が施行されることに伴い、本条例を改正しようとするものであります。

内容といたしましては、通知カード及び個人番号カードの再交付に係る手数料を定め、新たな発行がなくなる住民基本台帳カードの交付手数料を削除するものであります。

次に、議案第101号、南丹市保育所条例の一部改正につきましては、近年、保育所への入所希望が恒常的に増加している八木中央幼児学園の定数の見直しをしようとする

ものであります。八木中央幼児学園は八木中央保育所及び八木中央幼稚園を併設しており、それぞれ入所児童の定員を設けておりますが、今回、幼児学園内の定員比率を見直し、保育所部分の定員を増加するものであります。

次に、議案第102号、南丹市立保育所入所児童通園バス使用料条例の廃止につきましては、平成27年3月に制定いたしました南丹市子ども・子育て支援事業計画に掲げる「のびのびなんたん」子育てにやさしいまちの具体策として、居住地によるバス利用者の負担を解消するために、バス利用者に対する使用料を無償化するに当たり、八木中央保育所の通園バス使用料を規定した同条例について廃止することとするものであります。

次に、議案第103号、土地の取得につきましては、南丹・京丹波地区土地開発公社が南丹市日吉町胡麻地内に保有している土地を、日吉地域防災広場建設用地として市民の安心・安全の確保に寄与するため、同公社から土地を買い戻すものであり、地方自治法第96条第1項第8号及び南丹市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得、または処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、議案第104号、町の区域の設定につきましては、内林町土地区画整理事業において、換地処分登記に先立ち、町の区域を変更する必要性が生じたため、地方自治法第260条第1項の規定により、議会の議決を求めるものであります。

次に、一般会計補正予算、特別会計補正予算及び上水道事業会計補正予算の8議案につきまして、提案の理由を説明させていただきます。

まず、議案第105号、平成27年度南丹市一般会計補正予算（第2号）につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、5億6,189万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を240億5,087万9,000円にしようとするものであります。

今回の補正につきましては、来春に控えた美山中学校ブロックの小学校再編を円滑に進めるために必要なもの、安全・安心のために必要な施策や施設の改修などの緊急的措置が必要なものなどを中心に計上しております。

主な内容につきましては、予算に関する説明書に沿って歳出からご説明申し上げます。

総務費では、総務管理費の情報化推進費、地域情報基盤整備事業9,394万1,000円の増額、諸費で、平成26年度の決算剰余金のうち、地方財政法第7条の規定による財政調整基金積立金3億1,574万7,000円の増額、社会保障・税番号制度準備事業1,282万6,000円の増額、選挙費の京都府議会議員選挙費、選挙執行経費2,348万円の減額など、合わせて4億1,462万6,000円の増額をしております。

民生費では、社会福祉費の障害者福祉費、自立支援給付事業3,386万3,000円の増額、高齢者福祉費、介護保険事業特別会計繰出金1,790万4,000円の減額、児童福祉費の児童福祉施設費、保育所管理運営費223万9,000円の増額など、

合わせて2,038万6,000円の増額をしております。

衛生費では、保健衛生費の保健衛生総務費、健康づくり推進事業28万円の増額、環境衛生費、簡易水道事業特別会計繰出金59万9,000円の増額、清掃費の火葬場管理運営事業75万2,000円の増額など、合わせて397万7,000円の増額をいたしております。

農林水産業費では、農業費の農業振興費、担い手育成事業155万円の増額、京野菜ランド拡大・強化事業50万円の増額など、合わせて171万1,000円の増額をしております。

商工費では、観光振興費、観光基盤強化事業247万2,000円の増額など、合わせて177万4,000円の増額をしております。

土木費では、土木管理費の土木総務費で、土地取得事業特別会計繰出金1,551万円の増額、道路橋梁費の道路橋梁維持費、道路・橋梁維持管理事業3,078万9,000円の減額、河川費の河川改修維持費、河川維持事業223万6,000円の増額、都市計画費の土地区画整理費、土地区画整理事業600万円の減額、街路事業費、都市計画街路事業7,981万6,000円の増額など、合わせて6,375万6,000円の増額をしております。

消防費では、消防施設費、消防施設等整備補助事業491万円の増額、防災対策費、防災行政無線管理運営費219万5,000円の増額、防災推進事業233万円の増額、災害対策費、災害対策事業361万4,000円の増額など、合わせて1,523万3,000円の増額をしております。

教育費では、小学校費の小学校管理費、小学校再編整備推進事業4,548万円の増額、小学校教育振興費、情報教育機器整備事業220万9,000円の増額、保健体育費の学校給食費、学校給食管理費287万円の増額など、合わせて5,517万3,000円の増額をいたしております。

災害復旧費では、農林水産業施設災害復旧費の農地・農業用施設災害復旧費16万2,000円の増額をしております。

公債費では、利率の確定等により、長期資金等借入金償還金1,490万1,000円の減額をしております。

次に、これら歳出を賄います歳入につきまして、主な財源の説明を申し上げます。

地方特例交付金では、交付決定により100万6,000円の増額をしております。

地方交付税では、普通交付税の額が決定いたしましたので、既決予算額との差額2億1,182万1,000円の増額をしております。

分担金及び負担金では、分担金の鳥獣害防止総合対策事業分担金490万円の増額など、493万9,000円の増額をしております。

国庫支出金では、国庫補助金の保育緊急確保事業費補助金737万1,000円の減額、子ども・子育て支援交付金1,461万7,000円の増額、社会資本整備総合交

付金4,806万3,000円の減額、小学校費補助金、学校施設環境改善交付金3,156万4,000円の減額など、合わせて8,077万2,000円の減額をしております。

府支出金では、府補助金の「のびのび育つ」こども応援事業費補助金1,449万2,000円の減額、保育緊急確保事業費補助金737万1,000円の減額、子ども・子育て支援交付金1,461万7,000円の増額、府委託金の京都府議会議員選挙委託金2,459万7,000円の減額など、合わせて2,528万3,000円の減額をしております。

財産収入では、基金運用利子収入や土地建物売却収入など、合わせて1,979万円の増額をしております。

寄附金では、一般寄附金3万5,000円の増額をしております。

繰入金では、基金繰入金の財政調整基金繰入金2億6,775万6,000円の減額、地域情報通信基盤整備基金繰入金9,394万1,000円の増額など、合わせて1億6,991万8,000円の減額をしております。

繰越金では、前年度繰越金5億3,149万3,000円の増額をしております。

諸収入では、平成26年度の国庫負担金、府負担金の精算交付となる過年度収入など、合わせて1,776万1,000円を増額しております。

市債では、補助金額や事業費の変更などにより、情報基盤整備事業債2,250万円の減額、道路橋梁整備事業債1,810万円の増額、防災施設整備事業債370万円の減額、小学校債、学校教育施設等整備事業債3,420万円の増額、スクールバス購入事業債800万円の減額、中学校債、学校教育施設等整備事業債260万円の増額、普通交付税とあわせて発行可能額が決定した臨時財政対策債3,030万円の増額など、合わせて5,100万円の増額をしております。

なお、第2表、債務負担行為補正におきましては、スクールバス運行事業（美山）の追加を行っております。

また、第3表、地方債補正におきましては、市債でご説明いたしました内容の変更をしております。

以上が、平成27年度南丹市一般会計補正予算（第2号）の主な内容であります。

次に、議案第106号、平成27年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7,374万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を43億864万1,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では、本年度の納付額が確定いたしました後期高齢者支援金976万3,000円の減額、介護納付金2,022万円の減額、平成26年度決算などに伴い、基金積立金の国民健康保険事業基金積立金4,832万4,000

円の増額、諸支出金の償還金5,507万6,000円の増額をいたしております。

歳入では、前期高齢者交付金2,914万円の増額、繰入金の国民健康保険事業基金繰入金5,237万5,000円の減額、繰越金9,603万6,000円の増額をいたしております。

以上が、平成27年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）の主な内容であります。

次に、議案第107号、平成27年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）につきまして、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ5,795万円を追加し、歳入歳出予算の総額を41億4,736万円にしようとするものでございます。

主な内容といたしましては、歳出では、平成26年度の介護給付費の確定に伴い、基金積立金の介護給付費準備基金積立金338万8,000円の増額、諸支出金の国庫支出金等過年度分返還金5,382万6,000円の増額をしております。

歳入では、繰入金の一般会計からの地域支援事業繰入金（市単独事業）637万6,000円の減額、事務費繰入金1,212万3,000円の減額、繰越金7,429万7,000円の増額をしております。

以上が、平成27年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）の主な内容であります。

次に、議案第108号、平成27年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ88万円を追加し、歳入歳出予算の総額を6,732万円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では、事業費の一般管理費88万円の増額をしております。

歳入では、繰入金の一般会計繰入金501万7,000円の減額、繰越金412万2,000円の増額をしております。

以上が、平成27年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第2号）の主な内容であります。

次に、議案第109号、平成27年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,897万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を9億5,003万1,000円にしようとするものであります。

主な内容といたしましては、歳出では、公債費の長期資金等借入金償還金102万7,

000円の増額、諸支出金の簡易水道事業基金積立金1,666万6,000円の増額をしております。

歳入では、繰越金で1,751万4,000円の増額をしております。

以上が、平成27年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）の主な内容であります。

次に、議案第110号、平成27年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1,551万円を追加し、歳入歳出予算の総額を3,833万3,000円にしようとするものであります。

内容といたしましては、歳出では、総務費の土地開発基金積立金1,551万円の増額をしております。

歳入では、繰入金の一般会計繰入金1,551万円の増額をしております。

以上が、平成27年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第111号、平成27年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）について、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ2,846万4,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を4億4,900万1,000円にしようとするものであります。

内容といたしましては、歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金2,846万4,000円の減額をしております。

歳入では、保険料の特別徴収保険料1,849万7,000円の減額、普通徴収保険料1,669万6,000円の減額、繰越金672万9,000円の増額をしております。

以上が、平成27年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）の内容であります。

次に、議案第112号、平成27年度南丹市上水道事業会計補正予算（第1号）について、ご説明申し上げます。

平成27年度南丹市上水道事業会計補正予算（第1号）は、収益的支出で、人事異動等に伴う人件費の増額で、44万4,000円を追加し、収益的支出予算額を4億4,834万4,000円にしようとするものであります。これにより、既定の支出予算総額に44万4,000円を追加し、支出予算総額を6億6,374万4,000円にしようとするものであります。

以上が、平成27年度南丹市上水道事業会計補正予算（第1号）の内容であります。

以上をもちまして、議案第98号から議案第112号の主な説明とさせていただきます。

す。

何とぞご審議をいただき、可決決定賜りますようお願いを申し上げます。

日程第4 議案第113号から議案第122号まで

○議長（橋本 尊文君） 次に、日程第4「議案第113号から議案第122号まで」を一括して議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） それでは、ただいま上程いただきました議決を求める件について、ご説明申し上げます。

まず、議案第113号、平成26年度南丹市上水道事業会計未処分利益剰余金の処分につきましては、地方公営企業法及び地方公営企業会計制度にのっとり、未処分利益剰余金の処分につきまして、議会の議決を得ようとするものであります。

次に、議案第114号、平成26年度南丹市一般会計歳入歳出決算認定についてから、議案第122号、平成26年度南丹市上水道事業会計決算認定についてまでの9会計決算の認定を求める件について、ご説明申し上げます。

本議案につきましては、地方自治法第233条第2項並びに地方公営企業法第30条第2項の規定により監査委員の審査に付したところ、審査意見書を平成27年8月13日付で提出いただきましたので、地方自治法第233条第3項並びに地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見書並びに関係書類を添えて、平成26年度南丹市一般会計歳入歳出決算及び7特別会計歳入歳出決算並びに上水道事業会計決算の認定を求めるものであります。

平成26年度は、災害復旧、定住促進、学校再編など、喫緊かつ継続して取り組まなければならない次の重点事項に配慮しながら進めてまいりました。

まず、重点事項の一つとして、一日も早い災害復旧と安全・安心なまちづくりを進めるとし、平成25年の台風18号や平成26年8月の台風11号及び豪雨災害の復旧、学校施設等の耐震化や防災面の事業について、継続した計画的な取り組みを進めてまいりました。

次に、人口減少に歯どめをかけ定住促進を図るとして、子育て施策の継続、住環境の整備などの継続事業に加え、さまざまな関係団体との連携により定住を促進するとともに、定住促進PRについても進めてまいりました。

次に、小学校再編と子育て支援を一体的に推進するとして、円滑な小学校再編と子供たちに対する十分な配慮をするため、ハード、ソフトの両面から準備を進めてまいりました。

また、再編後の学校施設の跡地利活用につきましても、地域振興の視点で定住や地域活性化につながる施策を進めてまいりました。

次に、農林水産業の振興による地域の活性化を図るとして、南丹ブランドの推進による地域の活性化、市民協働によるまちづくりを進める、最後に、効率的な行財政運営の推進を基本として、市政の推進に努めてきたところであります。

厳しい財政状況の中、平成26年度の一般会計におきましては、市債の償還に努力し、市債残高を272億円余りにまで減らすことができました。

その結果、財政指数におきましては、実質公債費比率は、単年度で14.0%、前年度と比較して0.7ポイントの増加となりましたが、3カ年平均で13.9%と、前年度と比較して1.2ポイントの改善が達成できました。

経常収支比率は、91.9%と、前年度と比較して2.1ポイント増加し、歳入に占めます市税の比率は17.4%で、収入済額では前年度と比較して0.2%の増にとどまるなど、財政力が弱く、厳しい財政状況が続いております。

それでは、平成26年度一般会計及び各特別会計並びに上水道事業会計決算の概要をご説明申し上げます。

平成26年度南丹市一般会計及び7特別会計歳入歳出決算の概要につきまして、ご説明申し上げます。

議案第114号、平成26年度南丹市一般会計歳入歳出決算につきましては、歳入総額が252億7,742万8,498円、歳出総額が242億4,991万6,691円、歳入歳出差引額が10億2,751万1,807円、繰越明許費に係る翌年度へ繰り越すべき財源3億9,601万8,000円を差し引きました実質収支額は6億3,149万3,807円でございます。

歳出の主な内容につきましては、議会費では、議員報酬等や議事録作成費、議会広報費のほか議員活動費に支出いたしました。

総務費では、特別職・一般職員を合わせた給与費などの一般管理費、本庁、各支所の庁舎管理等の財産管理費、美山町自然文化村推進事業やパートナーシップ推進事業等の企画費、園部地域におけるケーブルテレビ及びインターネットの光ファイバー化に向けた幹線の敷設工事とセンター設備整備工事の情報化推進費などに支出いたしました。

民生費では、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の各特別会計への繰出金のほか、障がいのある方の日常生活を支援するための自立支援給付事業及び地域生活支援事業、安心して子育てできる町をつくるための児童扶養手当並びに児童手当支給事業や保育所管理運営費、また、子宝祝金、入学祝金、子育て手当、さらに生活保護費支給事業などに支出いたしました。

次に、衛生費では、各種検診事業や予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生、蔓延を防ぐための予防接種を充実させた予防費、また、環境対策として環境衛生事業ほか簡易水道事業特別会計繰出金、上水道事業会計繰出金を含めた環境衛生費、直営診療所管理運営費や公立南丹病院組合負担金などの診療所費、船井郡衛生管理組合負担金などの清掃費に支出いたしました。

労働費では、シルバー人材センター運営助成事業や緊急雇用創出事業に支出いたしました。

農林水産業費では、地域の特性を生かし、南丹市ならではの農林水産物の魅力を全国に提供、発信できるよう地域ブランドづくりの取り組みの支援や過疎化や高齢化が進み担い手が不足いたしております農山村地域での地域協働活動や環境保全活動を支援した事業等の農業振興費並びに農地費、野生鳥獣の田畑や植林地への侵入を防除する施設の設置や捕獲を行った野生鳥獣被害総合対策事業等の林業振興費、漁業協同組合の実施する河川環境整備事業や種苗放流事業に支援した内水面漁業振興対策事業等の水産業費などに支出いたしました。

商工費では、市の経済を活性化するために、特に経営基盤の弱い企業を支援した小規模企業支援事業や、園部地域の中心市街地の活性化を図るため、市民や商工会などとの協働により、にぎわいを創出する取り組みを実施した、中心市街地活性化事業等の商工振興費、さまざまな方面から宣伝活動を行い、南丹市の知名度を上昇させることで観光入込客数や消費額の増加を目指し、観光の諸事業を実施した、観光振興費などに支出いたしました。

土木費では、市民の安全・安心の確保のための道路新設改良事業のほか、路面や道路付属構造物の適正な維持管理に取り組んだ道路・橋梁維持管理事業や、南丹市の東の玄関口として八木駅西地区における市街地を形成するための土地区画整理事業、街路整備により交通環境の改善や快適な歩行空間を確保するとともに、市街地の防災機能の強化を図るための都市計画街路事業や市営住宅の管理費、定住促進アクションプランに基づき、空き家の活用を基本とした移住者支援の仕組みづくりや情報発信を図った定住促進事業、下水道事業特別会計への繰出金などに支出いたしました。

消防費では、常備消防、非常備消防の取り組みに加えて、消防資機材整備としてポンプ自動車や小型ポンプ積載車の購入などのほか、市民の安全と安心を確保するための防災行政無線管理運営費や、災害時に備え非常食などの備蓄品の補充を行うとともに、原子力災害対策の一環として市内の大学と連携して平常時における放射線量の測定や、地域防災計画（原子力災害対策編）の改定を行うなど防災対策費の諸事業、さらには平成25年の台風18号及び平成26年8月豪雨の災害見舞金や地域再建被災者住宅等支援補助金などの災害対策費に支出いたしました。

教育費では、子供たちが安全に安心して教育が受けられるよう、継続して実施した校舎や屋内運動場などの学校施設の耐震補強や大規模改造工事を実施した安全・安心な学校教育環境整備事業、小学校再編に係るスクールバス購入などのスクールバス運行事業、増室工事や開校準備費用としての小学校再編整備推進事業などに支出いたしました。

災害復旧費では、平成25年の台風18号に加え、平成26年の台風11号及び豪雨による被害に対応したもので、農林水産業施設災害復旧費、公共土木施設災害復旧費、文教施設災害復旧費に支出いたしました。

公債費では、繰上償還も含め38億4,798万6,182円を支出し、26年度末市債現在高は272億3,478万8,858円となり、前年度から3億6,949万7,011円の減少となりました。

以上が、平成26年度南丹市一般会計歳入歳出決算における歳出の主な内容でございます。

次に、議案第115号、平成26年度南丹市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算につきまして、南丹市における平成27年3月末現在の国民健康保険の加入世帯数は5,001世帯、被保険者数は8,534人で、市の世帯数の約36%、人口の約26%となっております。歳入総額が39億4,404万2,632円、歳出総額が38億4,300万6,139円、歳入歳出差引額及び実質収支額は、1億103万6,493円となりました。

次に、議案第116号、平成26年度南丹市介護保険事業特別会計歳入歳出決算につきましては、要介護（要支援）認定者2,198人に介護保険サービスを提供するとともに、介護予防等の地域支援事業等に支出し、歳入総額が、40億4,542万1,506円、歳出総額が、39億7,112万3,436円、歳入歳出差引額及び実質収支額は、7,429万8,070円となりました。

次に、議案第117号、平成26年度南丹市市営バス運行事業特別会計歳入歳出決算につきましては、市営バス16路線中、スクールバス路線を除く美山園部線、京北線、日吉ダム線の3路線の運行経費を支出いたしました。歳入総額が、6,531万8,321円、歳出総額が、6,099万5,850円、歳入歳出差引額及び実質収支額は、432万2,471円となりました。

次に、議案第118号、平成26年度南丹市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算につきましては、給水件数6,024件、給水人口1万3,659人を対象に事業を実施し、歳入総額が、8億7,257万5,275円、歳出総額が、8億729万1,266円、歳入歳出差引額は、6,528万4,009円、繰越明許費に係る翌年度へ繰り越すべき財源4,577万円を差し引きました実質収支額は、1,951万4,009円となりました。

次に、議案第119号、平成26年度南丹市下水道事業特別会計歳入歳出決算につきましては、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水の各事業に支出し、歳入総額が、27億3,304万2,651円、歳出総額が、26億7,422万2,595円、歳入歳出差引額及び実質収支額は、5,882万56円となりました。

次に、議案第120号、平成26年度南丹市土地取得事業特別会計歳入歳出決算につきましては、一般会計からの繰入金並びに土地開発基金積立金利子収入の積み立てを行い、小山東町区画整理事業に係る用地取得並びに日吉町木住の工場用地取得費に支出し、歳入総額、歳出総額ともに5億289万2,086円で、歳入歳出差引額及び実質収支額は、ゼロ円となりました。

次に、議案第121号、平成26年度南丹市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算につきましては、南丹市における後期高齢者医療制度の被保険者数は、6,067人で、市の人口の18.3%となっております。京都府後期高齢者医療広域連合への負担金等に支出し、歳入総額が、4億5,790万1,988円、歳出総額が、4億5,117万2,552円、歳入歳出差引額及び実質収支額は、672万9,436円となりました。

次に、議案第122号、平成26年度南丹市上水道事業会計決算につきましては、給水件数6,873件、給水人口1万9,504人を対象に事業を実施し、収益的収入額が、6億1,324万9,232円、収益的支出額が、4億7,423万1,604円となりました。資本的収入額が、2億8,341万9,840円、資本的支出額が、4億2,414万7,322円であり、資本的収入額から資本的支出額を差し引きました不足額1億4,072万7,482円につきましては、減債積立金の取り崩し、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金をもって補填いたしました。

以上が、平成26年度一般会計及び7特別会計並びに上水道事業会計の決算の概要につきまして、ご説明いたしました。

なお、決算書とあわせて主要な施策の成果説明書として事業報告書を提出いたしておりますので、ご参考にしていただければと存じております。

また、決算の内容につきましては、7月2日から8月11日にかけて監査委員による審査を受け、その結果は審査意見書のとおりであります。

以上をもちまして、議案第113号から議案第122号の主な説明とさせていただきます。

何とぞ慎重にご審議をいただき、可決決定及び認定を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（橋本 尊文君） 以上をもちまして、本日の議事日程は全て終了いたしました。

次の本会議は、9月1日午前10時より再開して、一般質問を行います。

本日はこれにて散会をいたします。

ご苦労さまでした。

午後10時49分散会
